

株式会社〇〇 御中

アイ・エー・シー株式会社

「特許第 xxxxxxxx 号無効調査」 調査報告書

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

「特許第 xxxxxxxx 号無効調査」について次のとおり調査結果をご報告いたします。

本件の構成（抽出観点）

特許第 xxxxxxxx 号の請求項 1～請求項#に関し、無効資料となる先行文献（公報）を収集する。

調査結果

本件の構成に基づき母集合 1389 件よりスクリーニングを行った結果、特許第 xxxxxxxx 号の新規性、進歩性に関連するものとして以下 3 件の公報を抽出しました。

本件特許各請求項の構成要素と抽出文献の開示内容については添付の「**対比表**」をご覧ください。

●抽出文献リスト

No	公報番号	発明の名称	出願人
1	特開 2008-55989	車両用旋回制御装置	株式会社エクス・リサーチ
2	特開平……………	MM 装置	△△株式会社
3	特開……………	NN 装置	〇〇株式会社

●所見

請求項 1 の各構成要素は文献 No.1 および No.2 に開示されています。したがって請求項 1 は文献 No.1 あるいは No.2 に基づいて新規性が否定されると思料されます。…

請求項 2 の構成要素の一部は文献 No.1 に開示され、残部は文献 No.2 に開示されています。文献 No.1 および文献 No.2 はともに車両の回転制御に関するものであり、当業者にとって両文献を組み合わせる動機付けがあると考えられます。

従って、請求項 2 は文献 No.1 および文献 No.2 に基づいて進歩性が否定されると思料されます。

請求項 3 の構成要素を単独であるいは組み合わせで開示した文献は抽出されませんでした。

調査範囲

使用データベース：

Hypat-i

対象国：
日本

基準日：
yyyy/mm/dd（本件出願日）

期間：
公報発行日：1983/01/01～出願日：yyyy/mm/dd

公報：
特許および実用新案

特許分類：
FI

F ターム

キーワード：下記検索式参照

検索式：

式番号	検索式	件数
#1	FT=(..... *
#2	FI= (.....) *TXT=(.....)	...
#3	FI= (.....) *TXT=(.....)*TXT=(.....)	...
#4	FI= (.....) *TXI=(.....)	...
#5	FI= (.....) *PA=(.....) * TXI=(.....)	
#6	FI= (.....) *TXI=(.....) * TXT=(.....)	
#7	#1 + #2 + #3 + #4 + #5 + #6	1000

FT：F ターム、FI：ファイルインデックス、TXI：名称・要約・請求項、TXT：全文
PA：出願人、*：論理積、+：論理和

納品資料

- ・特許第 xxxxxxxx 号無効調査報告書：本報告書
- ・対比表
- ・抽出公報 PDF（引用部分を赤でマーキング）
 - ・No.1 特開 2008-55989.
 - ・No.2 特開平.....
 - ・No.3 特開.....

以上